



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 興石 信
令和5年度 第4号
2023.6.2

豊かな体験を通して豊かな心を

2年:県内めぐり(5/18.19) / 1年:校外学習(5/19)

6月に入りました。梅雨入りを思わせる曇り空や雨の日が続いています。校舎から見える鳳凰三山や甲斐駒ヶ岳など南アルプスの山並みの残雪もわずかとなり、季節が夏に向かっていくことを実感します。

5月は、1年生、2年生の校外学習が行われました。普段の学校生活ではできない様々な体験をし、多くのことを感じ、学びました。

2年生:県内めぐり(5月18~19日)

1日目は、各グループに分かれ、自分たちの立てた計画に基づき、公共交通機関(バス・電車)を使いながら、県内各地の名所や旧跡を訪れました。バスや電車の乗り方がうまく分からなかったり道に迷ったりして、途中で計画を変更せざるを得ないグループもありましたが、すべてのグループが無事に宿舎に到着することができました。計画通りに行動できたグループはもちろん素晴らしいですが、計画を途中で変更する決断をし、コース修正をしてゴールしたグループもまた素晴らしいと思います。知恵を出し合い、協力し合いながら宿舎まで到着できるように考え、行動したことに大きな意味があります。

2日目は、富士山麓で、富士山に関する体験学習を行いました。あいにくの雨天でしたが、レーダードーム館、世界遺産センター、午後からは、氷穴、風穴を訪れ、富士山の自然の豊かさや厳しさ、歴史的文化的な価値を実感できたことと思います。

中学生になって初めての宿泊体験ということもあり、宿舎では中学生らしいにぎやかな様子が垣間見えました。また、夕食や朝食の場面では笑顔で会話を楽しみながら食べている様子がとても印象的でした。



1年生:校外学習(5月19日)



自然豊かな北杜市で体験学習をしました。午前中は、クラインガルテン高根でほうとうづくりを行いました。各班に分かれて施設の方の指導を受けながら真剣な表情で麺をこねていました。自分で作ったほうとうの味は格別だったと思います。山梨を代表する郷土料理を自分の手で作って食べた経験は山梨の良さを知る貴重な経験でした。午後は、八ヶ岳農業実践大学校で6つのワークショップ(ジャム・チーズ・森づくり・炭焼き・木工・林業)に分かれ、自然の豊かさを体験を通して実感しました。初めての校外での集団行動でしたが、お互いに協力し合う姿や施設の方の説明やリーダーの指示をしっかりと聞き、行動する姿がたくさん見られました。

保護者の皆様、ご理解・ご協力ありがとうございました。

本校では、今回の校外学習をはじめ1年間を通して様々な体験活動を用意しています。それは、今の子どもたちには、人や自然、芸術、歴史等に直接触れる場を用意し、「社会を生き抜く力」や「豊かな人間性」を育てることが必要であると感じているからです。体験それ自体が意義深いことですが、それと同じくらい体験を振り返り、自分で感じたことや考えたことを整理すること、そして、体験から考えたことを交流することにより、一人一人が考え方を広げたり深めたりする場面を大切にしていきたいと考えています。

校外学習を終えた生徒たちは、総合の時間等を使ってまとめの学習に入っています。体験から得たことを、自分の言葉でまとめる作業を通して、自分を振り返り、心を成長させ、これからの生活を豊かにしていくための物の見方や考え方を獲得し、具体的な行動に移していくことを願っています。

連休明けの慌ただしい中でしたが、保護者の皆様ご理解やご協力により、無事終了できました。ありがとうございました。生徒がまとめたものは、3年生の修学旅行記と合わせて、誠樹祭で展示する予定です。ぜひご覧ください。